

センターだより

第4号

平成29(2017)年9月6日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

教育センター研究グループ紹介②

教育センターでは、小・中学校の教職員の皆さんに研究員を委嘱し、スーパーバイザーの先生の御指導のもと、今日的教育課題について研究を進めています。7月号では、6つある研究グループのうち3つのグループを紹介しました。今回は、残り3グループを紹介します。

発達理解研究グループ

【研究テーマ等】 「子どものつまずきに応じた支援を探る」

今年度も、昨年度に引続き、「漢字の学習が苦手な子ども」「姿勢保持が困難な子ども」に焦点を当て、困難を抱えている原因を探るとともに、そのつまずきに応じてどのような支援を行っていくことができるのか、研究を進めています。

【研究員】

吹田第二小 深山 純子 吹田第三小 萱野 美智子 吹田東小 林 晴奈
千里たけみ小 川向 博子 千里たけみ小 西岡 芳恵 千里たけみ小 人見 真由
第二中 許斐 早苗 豊津西中 武田 直美

【スーパーバイザー】 神戸親和女子大学 准教授 森田 安徳 先生

英語教育研究グループ

【研究テーマ等】 「子どもたちが思いや考えを形にする（英語で表現する）指導の在り方

～話すこと [やりとり]・書くことの2領域と、小・中連携を中心に～

次期学習指導要領実施を見据えて研究を進めていきます。実践の中で見えてきた課題や成果を整理して、日々の外国語活動の授業のヒントになればと思います。

【研究員】

千里新田小 佐藤 綾那 千里丘北小 佐野 彩子 藤白台小 永森 美智子
桃山台小 和志武 玲子 豊津西中 向山 有紀 山田中 橋本 道信
山田東中 岩田 将 竹見台中 藤田 幸

【スーパーバイザー】 関西大学 教授 竹内 理 先生

不登校対応研究グループ

【研究テーマ等】 「不登校を生まない学校・学級づくり 不登校になったらどうするか」

年々増加傾向にある不登校児童・生徒について、様々な事例をもとに不登校を生まない学校・学級づくりや、不登校になった児童・生徒と、どのようにつながるかを中心に研究を進めていきます。今後の児童・生徒の不登校の未然防止や解決の道筋となればと考えています。

【研究員】

吹田東小 小木 小百合 山田第三小 小泉 絢子
高野台中 田中 千織 千里丘中 長田 純子 山田中 福田 佑樹
教育センター 小林 優

【スーパーバイザー】 千里金蘭大学 准教授 黒瀬 哲也 先生



9・10月の教職員研修予定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
リスク研修ダイアル	82	「チームとしての学校」をマネジメントする 講師 株式会社キャリアリンク 代表取締役 若江 真紀	教育センター 視聴覚室	10月23日(月) 15:30~17:00	首席
ステップアップ研修Ⅱ(選択A)	62	「やまばと学級に学ぶ」(吹田市支援学級センター校「肢体不自由児学級」) 授業者 高野台小学校 やまばと学級担当教員	高野台小学校	10月27日(金) 14:10~17:00	ステップアップ研修Ⅱ 受講者
10年経験者研修	27	小学校代表研究授業 授業者 古江台小学校 教諭 岩本 あずさ	古江台小学校	10月24日(火) 14:30~17:00	小学校 10年経験者研修 受講者
教育課題別研修 (10年経験者研修における 吹田市選択研修)	105	「防災教育について」 講師 大阪教育大学 准教授 豊沢 純子	教育センター 視聴覚室	9月7日(木) 15:30~17:00	教職員 教育課程推進委員会を兼ねる
教科領域別 英語教育 研修	125	中学校外国語(英語)科 「スピーキングの指導と評価方法について」 講師 吹田市立豊津西中学校 教諭 向山 有紀	教育センター 視聴覚室	9月8日(金) 15:30~17:00	中学校教職員 ※中学校英語担当者を兼ねる
教科領域別 英語教育 研修	128	小学校外国語活動 「小学校外国語活動の実践について」 講師 千里みらい夢学園 吹田市立桃山台小学校 教員等 吹田市立佐竹台小学校 教員等	教育センター 視聴覚室	10月12日(木) 15:30~17:00	小学校教職員 ※小学校英語担当者を兼ねる
特別支援 教育 事例研	212	「状況調査について」共通③ 講師 吹田市立教育センター 指導主事 矢幡 渚	教育センター 視聴覚室	10月13日(金) 16:00~17:00	教職員
	222	事例研「学習」 事例提供 市内学校園 指導助言 大阪医科大学LDセンター 西岡 有香	教育センター 視聴覚室	10月26日(木) 15:45~17:00	教職員
情報 教育 研修	333	「情報セキュリティについて」 講師 富士通エフ・オー・エム	教育センター 視聴覚室	9月15日(金) 15:45~17:00	教職員 情報教育推進委員会を兼ねる

9・10月のさつきらーむ(初任者教員等相談室)は、9/12(火)、14(木)、10/10(火)、12(木)です。
申込は、教育センターまで(メールまたは研修申し込みシステムにて)

委嘱研究学校 2学期 公開授業・研究等協議予定

日時	学校名	内容等	講師
9月6日 13:45~17:00	佐竹台小学校	5年生 国語科「大造じいさんとがん」 研究授業(佐竹台小学校教諭及び講師) ・協議及び講話	明星大学 客員教授 白石 範孝
10月13日 14:10~17:00	片山小学校	5年生 算数科「分数の足し算」 研究授業・協議及び講話	関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦
10月18日 調整中	高野台中学校	道徳模擬授業及び指導案検討会	関西大学 教授 山住 勝広
10月19日 14:30~17:00	桃山台小学校	3年生 外国語活動 研究授業・協議及び講話	関西大学大学院 教授 竹内 理
10月24日 10:45~(3・4校時)授業 13:30~協議・講話	千里丘北小学校	全学年「GO GOマーケット」 研究授業・協議及び講話	追手門学院大学 教授 松宮 新吾
10月27日 14:10~17:00	高野台中学校	2年生 道徳 研究授業・協議及び講話	関西大学 教授 山住 勝広
10月30日 14:15~17:00	高野台小学校	3年生 道徳 研究授業・協議及び講話	大阪教育大学 教授 金光 靖樹
11月6日 14:00~17:00	佐竹台小学校	4年生 算数科「面積」 研究授業・協議及び講話	関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦
11月9日 14:15~17:00	高野台小学校	4年生 道徳 研究授業・協議及び講話	大阪教育大学 教授 金光 靖樹
11月10日 14:10~17:00	片山小学校	4年生 算数科「計算のきまり」 研究授業・協議及び講話	豊中市立熊野田小学校 教諭 直海 知子
11月29日 14:10~17:00	片山小学校	1年生 算数科「繰り下がり」 研究授業・協議及び講話	豊中市立熊野田小学校 教諭 直海 知子
12月5日 14:15~17:00	高野台小学校	2年生 道徳 研究授業・協議及び講話	大阪教育大学 教授 金光 靖樹
12月8日 14:10~17:00	片山小学校	3年生 算数科「分数」 研究授業・協議及び講話	関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦
12月8日 14:30~17:00	千里丘北小学校	6年生 算数科研究授業協議	東京大学大学院 教授 藤村 宣之
12月14日 14:30~17:00	桃山台小学校	1年生 研究授業・協議	鳴門教育大学 講師 泰山 裕

☆詳細については、各校に送付される委嘱研究学校からの案内にて御確認ください。

夏季研修報告

夏季研修は49講座実施 参加人数は延べ1529名！

今年度も夏季休業中の研修では、酷暑の中多くの参加がありました。それぞれの研修で、今後の指導につながる実践的な内容も多く、参加者の活発な意見交流を通して、指導に対する考えを深める機会になったことと思います。研修で学ばれたことを2学期以降の教育活動の中でも共有・交流していただき、さらに各校園の教育力の向上に役立てていただければと思います。

(延べ人数 7/21～8/24)

管理職研修	4講座	244名	教育課題別研修(10年研合)	11講座	304名
初任者・フレッシュ研修	11講座	234名	教科領域別研修	2講座	81名
ステップアップ研修	3講座	221名	特別支援教育研修	4講座	277名
ヤングリーダー研修	2講座	22名	情報教育研修	12講座	146名
			合計	49講座	1529名

※引き続き、研修マナーの向上に御理解・御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

初任者研修

<8月16日(水) 大阪学院大学にて>

「子ども理解」

特別な支援が必要な児童・生徒の理解と支援

講師 千里たけみ小学校 指導教諭 川向 博子
豊津中学校 教諭 山口 正剛

LD・ADHD・ASDについて、DVDの視聴や疑似体験を通して学びました。

「困った子」ではなく「困っている子」。その子の困り感に寄り添うことの大切さについて認識を深めることができました。



「人権教育」

吹田市の人権教育について

講師 教育政策室 指導主事 桑田 香苗
もちあじを尊重することから始める集団づくり
講師 大阪多様性教育ネットワーク
共同代表 沖本 和子

ワークに取り組みながら、一人ひとりの「もちあじ」を尊重できる集団づくりについて考えました。「安心ルール」や「わたしメッセージ」をキーワードに、温かい人間関係を築くために必要なことを学ぶことができました。



ステップアップ研修

ステップアップ研修Ⅱ共通研修 7月31日(月)

「吹田市の特別支援教育」 講師 千里第三小学校 教諭 廣瀬 文

「人権教育にもとめられること」 講師 吹田市教育委員会教育政策室 指導主事 桑田 香苗

廣瀬先生には、支援の在り方について、児童・生徒の視点に立って考えることの大切さについて御講話いただきました。支援を必要とする児童・生徒の困り感等を体験的に学ぶ時間となりました。

桑田指導主事からは、労働に係る人権を扱ったワークをとおして、人権を理解する重要性について教えていただきました。受講者から「自身の人権に対する意識・知識を変える時間となった。」等の声が聞かれました。



ステップアップⅠ研修 8月9日(水)「授業づくり②」

講師 吹田市立教育センター 指導主事 藤井 大輔

前半は「道徳の授業をどう解く？」と題して、道徳の授業づくりや指導案作成にあたってのポイントを学びました。

後半はそれぞれで持ち寄った資料などをもとに、午後から作成する指導案の教材を選びながら



ステップアップⅠ研修 8月9日(水)「授業づくり③」

「授業づくり②」で学んだことをもとに、今度はグループで教材研究と授業案づくりに取り組みました。

最後の全体交流の場では、各グループで考えた授業案について、ワールドカフェ方式で交流を行いました。

どのグループも精一杯試行錯誤した様子が伺え、充実した交流の時間となりました。



教育課題別研修 & 特別支援教育研修 & 授業づくり研修

性の多様性について 7/31 (月)

講師：大阪府立大学大学院 准教授 佐保 美奈子

「“LGBT”だけではなく、それぞれが人生の当事者」
佐保先生の人と共に生きる立場にたった言葉が印象的でした。御自身の助産師としての経験も踏まえながら、性の多様性について、医学的な観点からお話いただくとともに、その根本には、常に人のことを受け入れ大切にしたい気持ちがあり、知識・理解のみならず人権感覚も養う2時間となりました。

＜受講者より＞

- ・知らないことがたくさんあり、LGBTについて医学的な見地からの知識がとても役に立ちました。
- ・生きづらいと感じている児童・生徒が、自分のことを伝えてみようと思える教育現場をつくっていきたくです。自己や自己のふるまいを見つめ直した研修でした。
- ・何気ない一言が相手を傷つけていないか、考える機会となりました。

特別支援教育Co. 研修 8月1日 (火)

「すべての子どもが安心できるあったかクラスづくり」

講師：プール学院大学 准教授 松久 眞実

松久先生の世界に引き込まれる2時間でした。障がいのある無に関わらず、全ての児童・生徒にとって、居場所のあるクラスづくりについての講義を、先生ご自身の体験談もまじえながら、お話いただきました。「静寂の時間」や「叱る基準」など、クラスづくりの基礎をあらためて学ぶ機会になったと考えます。

＜受講者より＞

- ・とてもバワフルな先生で、元気になれる研修でした。
- ・学級経営に悩んだり、困ったりしている先生方にもぜひ伝えたいと思いました。



学校掃除セミナー 8/4 (金)

講師：ダスキンお掃除教育研究所スタッフ

学校(岸部第一小)を会場とし、お掃除のプロであるダスキンお掃除教育研究所スタッフが講師を務める「学校掃除セミナー」が行われました。汚れの種類や場所(素材)に合わせた掃除の仕方を学んだり、実際の教室掃除に取り組んだりしました。また、児童・生徒の力を伸ばす掃除について考え、掃除活動計画の立案、交流も行いました。



＜受講者より＞

掃除の時間が、1年間でみると教科に匹敵する時間数になること、だから単なる掃除ではなく、その時間を通して子ども達にたくさんの力をつけさせられること、再確認しました。

支援学級合同研修 8月18日 (金)

「すべての子どもにとって“わかる・できる授業づくり”

講師：大阪大谷大学 教授 小田 浩伸

本研修には、特別支援教育Co.・支援学級担任・障がい児介助員をはじめ、総勢200名を超える多くの方にご参加いただきました。

小田先生の講義の進め方そのものが、学級での授業づくりに役立つ内容で、とても勉強になった2時間の研修でした。

＜受講者より＞

- ・分かりやすく、すぐに実践できる内容だった。2学期に活かしていきたい。
- ・保護者の初期対応のつますきポイントについては、本当に気をつけたいと思いました。
- ・基礎的環境整備をまずは整えて、そこから合理的配慮を保護者と共に考えていく、ということがとてもよく分かりました。

授業づくり研修「ダンス指導研修」 8月7日 (月) 実施

昨年度につづき、公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会(NSSA)との共催で実施いたしました。

本年度は、途中、暴風警報発令により、第1部のみの開催となりました。

菅インストラクターの熱いダンス指導によって、参加者のテンションが高まる様子が印象に残りました。ダンスのプロであっても、踊りながらの解説は非常に体力を使うものではありませんが、先生方の熱意にエネルギーをいただいたとおっしゃっていました。応用の効く基本的な動きから、教える手順や言葉かけ等の指導する上でのポイントを教えていただきました。90分間という短い時間ではありましたが、からだで覚える方、ビデオ録画する方とそれぞれの方法で、2学期以降の指導のため研修に没頭していました。



【 情報教育機器の更新に向けて 】

今年度1月に、情報教育機器を更新予定です。今回は、その特徴の1つである「手のひら静脈による認証」をご紹介します。導入予定の教職員用PCで、学習用領域(主に教材を取り扱う領域)を利用する際は、Windows のログイン認証(ID・パスワードによる認証)を行いますが、校務用領域(主に個人情報を取り扱う領域)を利用する際は、「手のひら静脈」による認証を行い、成績や個人データ等を取り扱う業務についてのセキュリティ強化を行います。

